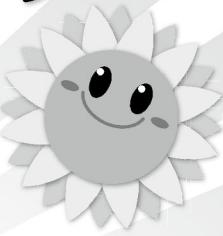


# このような運動ができます

健康遊具は、日常生活に必要な筋力、バランス力、柔軟性などを高め、より健康な暮らしが出来るように工夫しています。  
自分の体力に合わせて、無理せずに運動を続けましょう。



## ストレッチ系



背のばし  
ベンチ



肩・腕の  
運動器



ストレッチ  
ベンチ



ツイスト  
ベンチ

## 筋力UP系



腹筋  
ベンチ



鉄棒

## バランスUP系



タンデム  
ウォーク

### 背のばしベンチ

#### ■ 背・胸のストレッチ

ベンチに深く腰かけ、ゆっくりと背中を反らせ、5秒間維持しましょう。



### 腹筋ベンチ

#### ■ おなかの筋力UP

両手で膝をつかむように手を伸ばしながらゆっくりと体をおこし、ゆっくりと戻します。



### 肩・腕の運動器

#### ■ 肩・腕の回転運動

ハンドルを片手で持ち、溝に沿わせながら数字の順に進めます。立ち位置を変えると肩の運動範囲の調整ができます。



### 鉄 棒

#### ■ 下肢筋力UP

ゆっくりと腰をかがめます。その後、ゆっくりと立ち上がります。



### ストレッチベンチ

#### ■ 大腿後面のストレッチ

手すりを持って、膝を伸ばしたまま片足を棒の上に乗せ下方へ5秒間おさえましょう。次に曲げていたもう片方の膝をゆっくり伸ばします。



### タンデムウォーク

#### ■ ライン上の バランス歩行

手を広げてバランスを取りながら慎重にライン上を歩きます。



### ツイストベンチ

#### ■ 腰の回旋運動

胸が正面を向くように座り、左右へゆっくりと回転させ体をひねり、その状態を5秒間維持しましょう。その後、ゆっくりと戻します。



## 健康遊具と組み合わせて +10(プラステン)を目指そう!

大きな公園では健康遊具に加えてウォーキングコースを設置している公園もあります。

今よりも10分、歩数にして約1,000歩多く歩くことで運動不足の解消に加え、生活習慣病の予防やストレス解消にもつながります。